



第55回 日本臨床細胞学会 [秋期大会]

The 55th Annual Autumn Meeting of the Japanese Society of Clinical Cytology

臨床細胞学の今を考える
臨床細胞診断学の未来へのステップのために

会期 2016 11.18 Fri ▶ 19 Sat 会場 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza

会長 横山 繁生 (大分大学医学部診断病理学講座 教授)

事務局長 丸田 淳子 (医療法人 野口病院 研究検査科病理)

栃木県臨床細胞学会 会長
五十嵐 誠治 様

謹啓 未だ寒い日が続いておりますが、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

私、今秋に第 55 日本臨床細胞学会秋期大会 (会期 11 月 18-19 日, 大分県別府市, B-ConPlaza) の学会長を務めます大分大学医学部診断病理学講座の横山繁生と申します。突然のお願いで誠に恐縮ではございますが、各都道府県会員の皆様のご協力をお願いしたく依頼状を送らせて頂きました。

現在、学会プログラムを企画立案中ですが、地域推薦演題のテーマとして「私が経験した痛恨の 1 例, 会心の 1 例」を考えています。具体的には、細胞診が組織診断を凌ぐ程に有用であった症例 (会心の 1 例) ないしは pitfall にスッポリ嵌まってしまった失敗・誤診例 (痛恨の 1 例) が対象になります。失敗・誤診例は出しにくいとは存じますが、細胞診従事者にはむしろこちらの方が資するところは大きいと考えています。

本学術集会を更に多い学術集会にするためにも、各都道府県会長の皆様にはどなたか適当な方お一人をご推薦下さる様お願い申し上げます。大阪府/東京都は会員も多いので、できましたら 2 名をご推薦頂けると有り難く存じます。

医師か細胞検査士か、分野 (臓器) は問いません。また、演者には、後日抄録を提出して頂きます。

諸事ご多用のことと存じますが、何卒ご承引くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。恐縮ではございますが、折り返しご一報賜りたくお待ち申しております。

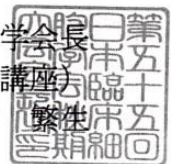
〆切: 3 月 12 日 (土)

残寒の折り、何卒ご自愛お願い申し上げます。

謹白

第 55 回日本臨床細胞学会秋期大会 学会長
(大分大学医学部診断病理学講座)

横山 繁生



応募お問い合わせは 3 月 11 日
までに栃木県臨床細胞学会事務局
まで



第 55 回日本臨床細胞学会秋期大会

地域推薦演題

演者推薦 返信用紙

第 55 回日本臨床細胞学会秋期大会 運営事務局

株式会社コンベンションリンクージ 宛

TEL:0977-27-0318

FAX:0977-26-7100

恐縮ですが 3月12日(土)までに ご返信をお願い致します。

栃木県臨床細胞学会 会長

五十嵐 誠治 先生

下記の先生を演者として推薦します。

ご氏名	
ご所属	
ご連絡先 住所	(〒 -)
TEL	
FAX	
E-mail	

その他連絡事項等ございましたらご記入ください。

--